

施策評価表

1次評価日（課長等）	26年10月10日
2次評価日（部長等）	26年10月10日

1 施策の概要

施策名	青少年の健全育成	コード	10-2
この施策の主な内容（細施策）	①子育て土壌づくりの支援、②地域における健全な環境づくり、③青少年活動の推進		
第4次総合計画におけるこの施策の目的	家庭、学校、地域などが連携して取り組むことにより、未来を担う青少年が自主性と社会性を備え、心身ともに成長する。		
担当部課	部	教育部	課等
			生涯学習課
作成者	小坂英之		

●施策の実施内容（D0）

2 施策指標の達成状況

*第4次総合計画における目標指標の達成状況（最終年度：25年度）

施策指標名	単位	23年度	24年度	25年度		26年度	27年度	
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
① 野外体験活動等の参加者数	人	499	410	466	427	91.6%	130	135
指標説明	野外活動のうち、わんぱくアドベンチャー、少年スポーツ大会、通学合宿の参加者数により、青少年活動状況を把握する。H26/27は第4次総合計画の居場所づくり事業の開催回数とする。							
② リーダーズ倶楽部部員数	人	62	60	60	62	103.3%	680	700
指標説明	子ども会育成会活動の柱の一つであるリーダーズ倶楽部の部員数により子ども会活動の状況を把握する。H26/27は第4次総合計画後期計画により倶楽部関係事業への参加者数とする。							
③						#DIV/0!		
指標説明								

3 施策全体にかかる合計コストの推移

*項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	23年度	24年度	25年度	26年度（予算）
直接事業費	115,571	58,268	51,797,032	52,772,000
人件費	30,400	36,800	29,600,000	31,200,000
合計コスト	145,971	95,068	81,397,032	83,972,000

●施策の評価（CHECK）

4 施策の現状評価

*25年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

野外活動のうち、わんぱくアドベンチャー・通学合宿は学校への呼びかけ、少年スポーツ大会は地区育成会への呼びかけを行い前年度を上回った。
また、リーダーズ倶楽部の部員数は、安定してメンバーの卒業、加入が行われている。

*岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	各地区の子ども会と連絡協議会が伝統的に活発に活動している。また、岡谷市リーダーズ倶楽部は独自の活動を展開し、長野県内でも高く評価されている。
岡谷市の弱み	人口が減り続けるなかで、各地区の子どもが減り、行事への参加も少なくなり、役員の運営も難しくなっている。

5 今後の外部環境の変化

*27年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	少子化のなか、国が子育て支援の充実を打ち出し、学童保育の拡大実施が検討されている。
不利に働くもの	少子化で子どもの数が減少し、小規模地区で運営が難しくなっている。

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 平成27年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

* 優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
 * 見直しを行う分野＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	学童クラブの運営は、子育て支援策の充実の柱として対象学年の拡大や保育内容の充実を求める要望があり、優先して検討していく。 また、青少年活動の推進は、未来の岡谷を担う子どもたちをたくましく育てる事業として推進する。
見直しを行う分野	地域子（己）育てミニ集会は、他の事業と重複する面があり、乳幼児サークルや学校地区懇談会などとの位置づけが難しくなっており、見直しの声が上がっている。

●27年度の優先度

* 事務事業の方向性が「継続」の事業についてA～Cにランク付け
 A：拡大、B：現状維持、C：見直し、－：廃止・完了・統合

直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標			妥当性	方向性	優先度	
					指標名	単位	直接事業費				人件費
							23年度				23年度
							24年度				24年度
							25年度				25年度
26年度	26年度										
1	一般	あり	子育て土壌育成事業	地域子（己）育てミニ集会参加者数	人	19,665 20,499 16,876 20,000	1,027,728 428,600 448,750 468,000	1,600,000 1,600,000 1,600,000 1,600,000	低い	継続して実施	C：見直し
2	公共施設	その他	学童クラブ運営事業	施設稼働率	%	100 100 100 100	98,633,511 42,688,201 43,806,714 43,560,000	6,400,000 6,400,000 7,200,000 8,800,000	高い	継続して実施	A：拡大
3	一般	その他	環境浄化・青少年非行防止活動事業	青少年健全育成協力店の数	店	614 609 583 682	1,417,737 1,532,896 1,399,121 1,756,000	5,600,000 5,600,000 5,600,000 5,600,000	標準	継続して実施	B：現状維持
4	公共施設	なし	塩嶺野外活動センター管理事業	施設稼働率	%	56.3 50.9 38.7	4,226,109 6,349,821 4,965,060	2,400,000 3,200,000 3,200,000	標準	継続して実施	B：現状維持
5	一般	なし	青少年活動育成支援事業	事業参加者数	人	524 672 735 680	303,887 352,482 1,177,387 1,812,000	6,400,000 12,000,000 12,000,000 12,000,000	標準	継続して実施	B：現状維持
6											
7											
8											
9											
10											